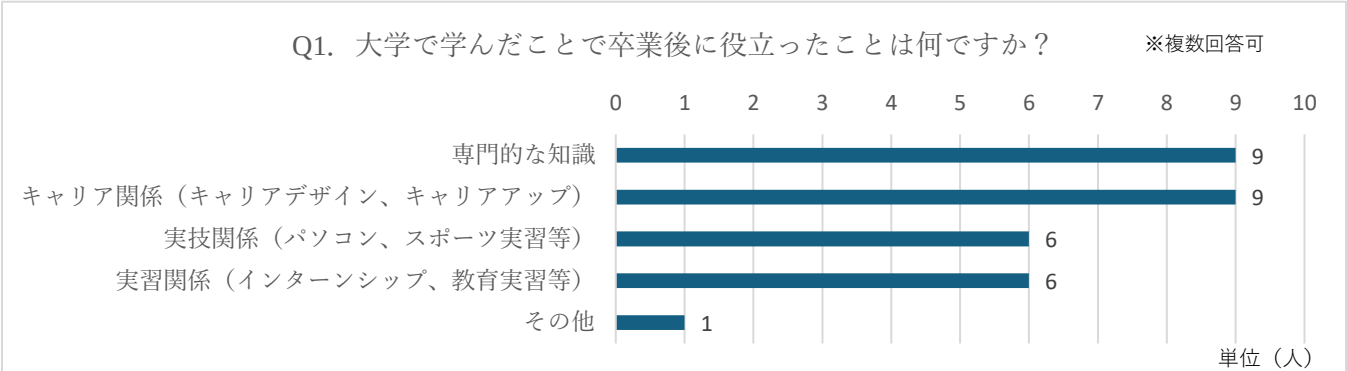


卒業後の状況に関するアンケート集計について

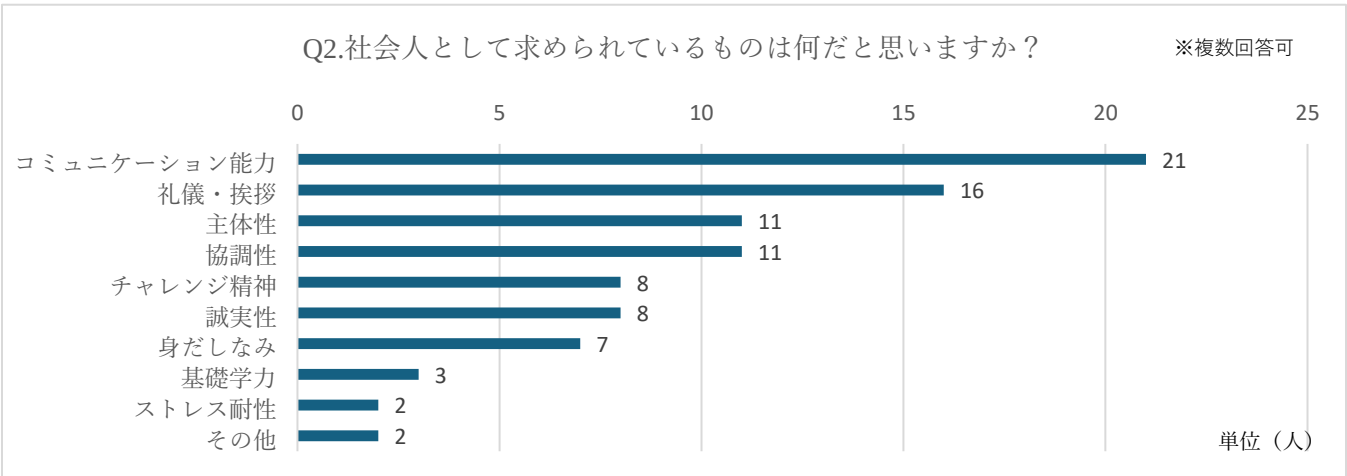
令和7年度同窓会定期総会の参加確認ハガキにてアンケートを実施。

卒業生数	8,138 名	発送数	6,103 通
発送日	2025 年 5 月 28 日	〆切日	2025 年 7 月 11 日
対象者数	785 名 (30 期生、32 期生、34 期生)		
返信総数	全体 275 通		
対象者回答総数	40 通	※回答率	5.1%
有効回答数	29 通 (アンケート未回答を除いた)	※有効回答率	3.7%



例年同様、『専門的な知識』や『キャリア関係』の回答が多く、実社会で業務を遂行していく上で、本学での学びが役立ったと感じていると考えられる。

回答数が少なく、卒業後5年未満の卒業生を対象としているため、実社会での業務経験と大学での学びや経験が、まだリンクしていないことが原因と思われる。



実社会において業務を遂行していく中で、自分自身への振り返り、同僚の動向などを鑑みた結果が数値に反映していることが伺える。

有効回答数 29 の内、70%を超える卒業生が『コミュニケーション能力』が求められていると回答しており、社会人として業務を遂行するにあたり実感したものと考えられ、企業が求めている要素とも一致する。

また、『礼儀・挨拶』『主体性』『協調性』の項目が上位を占めている。いずれの回答も『コミュニケーション能力』を選択した上での、第二候補的な回答である。社会人に求められているものの根幹には、『コミュニケーション能力』があると考え、今後、学生の就活支援をしていく上で『コミュニケーション能力』の向上は必要不可欠である。